



D
U
R
A
O
U
L
E
F
F
E
Y

PAINTINGS
AND
TEXTILE DESIGNS

ラウル・デュファイ展

絵画とテキスタイル・デザイン

2019.10.5 sat - 12.15 sun

[休館日]水曜日 [開館時間]午前10時～午後6時(ご入館は午後5時30分まで)※11月1日(金)、12月6日(金)は夜間開館 午後8時まで
 (ご入館は午後7時30分まで) [入館料]一般 1,000円 / 65歳以上900円 / 大学生700円 / 中・高校生500円 /
 小学生以下無料 ◎20名以上の団体は100円割引◎障がい者手帳をご提示の方、および付添者1名まで無料でご入館いただけます
 [主催]パナソニック汐留美術館、産経新聞社 [後援]在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、港区教育委員会
 [企画協力]株式会社テモアン [お問い合わせ]ハローダイヤル 03-5777-8600 <https://panasonic.co.jp/ls/museum/>



Panasonic
Shiodome Museum of Art
ROUAULT GALLERY

パナソニック
汐留美術館

DUROU DUFY

PAINTINGS AND TEXTILE DESIGNS

ラウル・デュフィ展 絵画とテキスタイル・デザイン

華やかで明るい色彩と軽妙な筆致の作品で、現代でも多くの人々を惹きつける画家ラウル・デュフィ(1877-1953)。本展では、モダンで優美な絵画と、モードの帝王ポール・ポワレが重用した絹織物を含む、デュフィのテキスタイル・デザイン関連作品を一堂に展示致します。陽光があふれる穏やかな南仏の海と活気ある室内を描いた《ニュースの窓辺》をはじめ、音楽や社交をテーマとした油彩画など、生きる喜びに満ちた作品を描いたデュフィは、絵画制作に加えて、リヨンの絹織物製造業ピアンキーニ=フェリエ社のために1912年から28年までテキスタイルのデザインを提供していました。デュフィによる鮮やかな色彩と大胆なモチーフの布地は、上流階級の女性たちを魅了し大評判となりました。会場ではピアンキーニ=フェリエ社のアーカイヴを引き継いだデュフィ・ピアンキーニから出品されるデザイン原画や下絵、オリジナルテキスタイル、プリント生地などの試し刷り、そして複製生産されたテキスタイルによる衣装作品などをご紹介いたします。絵画とテキスタイル・デザインという二つの表現媒体を軽やかに越境しながら生み出された作品群を展覧し、画家が目指した表現の本質と、デュフィの作品に付随する装飾性の意義に迫ります。



1《黄色いコンソール》1949年頃 油彩/キャンパス 大谷コレクション* 2《公式レセプション》1942年 油彩/キャンパス 大谷コレクション* 3《オルフェウスの行列》1913年 絹織物 4《取模(紙の試し刷り)》1919年頃 木版/紙 5《仔象(下絵)》1922-24年頃 水彩、グワッシュ/紙 6《貝殻と海の馬》1922-24年頃 金銀糸の入った錦 7《幾何学模様の構図(デザイン原画)》1919-28年頃 グワッシュ/紙 8《ピアンキーニ=フェリエ社のファブリック・サンプル帳》より1920年頃 9《薔薇と花》1980年 シルクモスリンに捺染と手彩色 10《イヴニング・コート「ヘルシア」ドレス・デザイン原案=ポール・ポワレ 制作=モンジ・ギバン 2007年 絹 / 周縁の作品 右上から時計回りに《薔薇》1980年 絹織物《「はたて」の仕様書》より1980年頃 木版、インク/紙 《夏(デザイン原画)》1925年 グワッシュ/紙 《「馬」の仕様書》より1980年頃 木版、写真、インク/紙 以降降ろし返し *印以外の作品はすべてデュフィ・ピアンキーニ蔵

関連イベント

① 記念講演会

「ラウル・デュフィ 画業とその魅力」

講師:木島俊介氏(美術評論家、本展日本側監修者)
日時:2019年10月19日(土)午後2時~午後3時30分
会場:パナソニック東京汐留ビル5階ホール
要予約(定員:150名)*

② 講演会「デュフィとモード ポール・ポワレとのコラボレーションを中心に」

講師:朝倉三枝氏(フェリス女学院大学准教授)
日時:2019年11月3日(日・祝)午後2時~午後3時30分
会場:パナソニック東京汐留ビル5階ホール
要予約(定員:150名)*

③ 学芸員によるギャラリートーク

日時:2019年10月12日(土)、11月15日(金)
いずれも午後2時~
予約不要、入館には展覧会観覧券が必要です。
混雑状況によってはスライドトークに変更となります。

④ デュフィ ポストカードプレゼント

シルクとかけて4、6、9のつく会期中の指定日に、デュフィ絵画のポストカードを各日先着200名様にプレゼントいたします。 ※絵柄は選べません。

プレゼント日 [10月6日(日)、10月29日(火)]
[11月14日(木)、11月19日(火)]

表面および文字中の作品 上《ニュースの窓辺》1928年 油彩/キャンパス 島根県立美術館蔵* 文字中の作品 左から《野の花(下絵)》1916-28年頃 グワッシュ/紙 《ヴァイオリン》1989年(デザイン)1914-20年頃 毛織物 《花と葉(紙の試し刷り)》1980年 木版/紙 《花の構図(デザイン原画)》1916-28年頃 グワッシュ/紙 背景《サテンの花》1912年以降 ダマスク織りの絹 色調を変えて合成したもの *印以外の作品はすべてデュフィ・ピアンキーニ蔵

ルオー・ギャラリーにて、パリより作品を借用し、ルオーに関する小企画展を開催しております。併せてご覧ください。

次回予告 「モダンデザインが結ぶ暮らしの夢」2020年1月11日-3月22日

Panasonic Shiodome Museum of Art | ROUAULT GALLERY

パナソニック 汐留美術館

〒105-8301 東京都港区東新橋1-5-1

パナソニック東京汐留ビル4階

お問い合わせ:ハローダイヤル 03-5777-8600

公式HP:<https://panasonic.co.jp/ls/museum/>



交通のご案内:JR「新橋」駅より徒歩約8分、東京メトロ銀座線・都営浅草線・ゆりかもめ「新橋」駅より徒歩約6分、都営大江戸線「汐留」駅より徒歩約5分